



R7.6月発行

みずいろ通信

VOL25

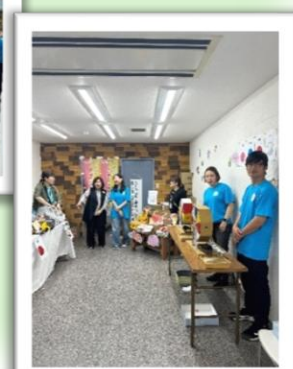


雨の合間に差し込む強い日差しに、夏の訪れを感じるこの頃みなさまいかがお過ごしでしょうか
里親支援委員会では雨や暑さに負けず様々な活動を行っております。

駒川商店街 ガラポン抽選会

5月17日(土)・18日(日)の2日間、駒川商店街と共催でガラポン抽選会を行いました。
大盛況の中チラシを手に取り真剣に読んで下さったり、壁のポップに目を向けられていました。

ガラポン抽選会では、鐘の音が鳴るたびに拍手が起こり、こどもたちが目を輝かせて景品を選ぶ姿がとても可愛かったです。



6月1日(日)開催 週末里親説明会

今回は児童養護施設田島童園にて開催しました
参加人数は、15 名 相談会への参加は 7 名の方が来られました

天気も良くてたくさんの方々に参加してもらえてうれしく思っています

会終了後、田島童園のご厚意で施設見学をさせていただきました。こどもたちの生活の場を初めてみる方がほとんどでとても素敵な施設だと話されていました。



大阪府家庭人バレーボール大会での普及啓発活動



今年もバレーボール大会の季節がやってきました。バレーボール大会の会場にブースを出して試合の合間にパンフレットを見に来ていただいたり、啓発グッズのうちわや汗拭きシートを配らせていただきました。喜んでいただいたのと同時に、「里親、いつかやってみたいわ〜」「週末里親って子どもたち喜んでくれるの?」と率直な疑問を聞いてくださる方もおられ、会話が弾みました。継続して毎年普及啓発していく中で、まずは知ってくださること、そこから話を聞いてみようかなと気持ちに変化が生まれていくことに、私たち里親支援専門相談員としてのやりがいを感じながら取り組ませていただきました。



令和7年度 里親訪問支援にかかる新任研修

6月5日〜6月6日にかけて行われた「令和7年度 里親訪問支援にかかる新任研修」へ今年度から新しく里親支援専門相談員となった5名が参加させていただきました。

里親制度の基礎から保健・発達といった子ども理解に始まり、権利擁護や具体的な里親子支援について子ども相談センターや里親支援センター、弁護士の方々が講師を務められ学ばせていただきました。里親になられる方々の不安やお困りごとなど想像でき自分たちに何が出来るのかを考えることが出来ました。また、改めて里親支援に関わる方々がたくさんいらっしゃることを実感し、その一員として自分たちも里親子の方々に支援していきたいと想いを新たにしました。



弘済みらい園のぞみ園は吹田市にある児童養護施設と心理治療施設の2つが一緒になったハイブリットな施設です。吹田市にありますが、入所している子どもたちは大阪市に住居があります。弘済の周辺は、緑が多く作物を育てたり、クワガタやカブトも出てくる自然豊かな場所です。

(弘済みらい園のぞみ園)



2024年にくるみ乳児院では初めて里親委託となった家庭を対象とした里帰り会を行いました。遊んだ後はホールを開放しホールで涼んでもらいながらお菓子を食べたり他の里親家庭の方と交流してもらうことができました。

(くるみ乳児院)



聖母託児園は、令和7年3月より建替えの工事をスタートすることとなりました。建替えに伴いまして、最後の施設見学会となる里親子の里帰り会をR7,2,15と2,23の2日間で26組71名のご家族が参加されました。

(聖母託児園)

中学生の男の子です。「小5の時おっちゃんと遊園地行って、〇〇乗った。」とニヤニヤしながら話しているのが忘れられないです。普段は素っ気ない態度をとる事も多いですが、ちゃんとその子の心に週末里親さんの思いが残っていて、そのような人に巡り会えたことに羨ましさ、嬉しさがわかりました。

(田島童園)

里親サロンでの
出会いと繋がり
昨年は学園から委託された里子を育てている里親さんに集まってもらいました。同じ年頃のこどもを持つ親として悩みを打ち明けたり、この出会いを今後も繋げようと連絡先を交換したりと楽しい時間を過ごしていました。

(四恩学園乳児院)

4名の児童が週末里親さんにお世話になっています。昨年度より2名の児童が新たに登録へと進み少しずつ交流が始まっています。最近、おうちに遊びに行くことができるようになった小学2年生の男の子は、おじちゃんおばちゃんと買い物に行ってお料理ができることを楽しみ出かけていきます。

(池島寮)

お問合せ先

一般社団法人
大阪市児童福祉施設連盟 里親支援委員会
事務局：聖家族の家 06-6699-7221
担当：萱津